

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年4月28日 (2016.4.28)

【公開番号】特開2015-148716(P2015-148716A)

【公開日】平成27年8月20日 (2015.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2015-052

【出願番号】特願2014-21487(P2014-21487)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1333 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 5 0 Z

G 0 9 F 9/30 3 0 8 A

G 0 2 F 1/1333

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月11日 (2016.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

曲面状の表示パネルを保持する表示パネルの保持具であって、
前記表示パネルを取り付けて固定する薄板状の固定部材と、
前記表示パネルを取り付ける面の反対側で前記固定部材と接合する補強部材を備え、
前記補強部材の前記固定部材との接合面は前記表示パネルの曲面形状と同等の形状としたことを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の表示パネルの保持具であって、
前記固定部材は、略平面状の薄板を前記補強部材の前記接合面の全面に押し当てて接合したものであることを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の表示パネルの保持具であって、
前記補強部材の前記接合面と反対側の面は平面部で構成されていることを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の表示パネルの保持具であって、
前記補強部材は帯状の複数の補強片であり、前記表示パネルの曲面に沿う方向に前記固定部材に取り付けたことを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の表示パネルの保持具であって、
前記固定部材の隅部には、前記固定部材に取り付けられる前記表示パネルの端部位置よりも外側に突出した突起部を設けたことを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の表示パネルの保持具であって、
前記突起部は L 型形状であり、前記固定部材に接合する接合面と、前記固定部材と略垂

直な垂直片を有することを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の表示パネルの保持具であって、

前記突起部の前記垂直片には他の突起部と連結させるための連結用穴を有することを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 8】

請求項 5 に記載の表示パネルの保持具であって、

前記突起部の端部には、他の突起部と連結させるための爪部または該爪部の受け部を有することを特徴とする表示パネルの保持具。

【請求項 9】

請求項 7 または 8 に記載の表示パネルの保持具であって、

複数の前記固定部材を前記突起部にて連結し、各固定部材にそれぞれ前記表示パネルを取り付けた構造であって、

隣接する前記表示パネルの境界部には目地部が存在することを特徴とする表示パネルの保持具。